

# EFFECT MACHINE SERIES

主役は確かな脇役によってひき立つ。エフェクターも同じこと。どれだけリーズナブルに使い易さが徹底しているかが、プレイのための確かな脇役の条件だ。  
 ●電池残量が2時間分になるとインディケーターが点滅して警告を発するアラームインディケーターを装備。●足でも指でも軽くタッチするだけで切換可能なニューデバイスFET電子スイッチ採用。●エフェクターの能力をフルに引出すため全機種トリプルコントロールを採用●電池切れがどうしても心配な人や複数のエフェクターを使う人にとってこのACアダプタージャック装備●最後に電池交換がコイン1個で行なえるイージーオープンボルトを採用。



**PS-001** ¥8,500  
 ディストーション  
 従来のハイカット回路と異なり、プリアンプは右側で高域上昇、左側で低域上昇の両域域可変型。ナチュラルなソフトディストーションからメタリックなハードディストーションまで幅広い音創りが可能な待望のユニット。



**PS-002** ¥14,000  
 コーラス  
 遅延回路により原音のタイミングを遅らせるさらにピッチを変化させ、ソフトクリアーなトレモロ効果や6弦ギターで12弦ギター風のリアルなコーラス感を得ることが可能。その上デュアルアウトプットジャックでステレオコーラスもOK!



**PS-003** ¥8,500  
 コンプレッサー  
 ピッキングと同時に原音の音量を自動的にコントロールし歪みのない自然なサステイン効果が得られる。特にスライド奏法、ハーモックス奏法に効果的。ジャンルを問わずに使用できる周波数可変型設計の最新鋭コンプレッサー。



**PS-004** ¥14,000  
 フランジャー  
 トリプルコントロールでレスリー効果、コーラス効果、フェイズ効果とあらゆるフランジングサウンドを創造。パーカッションのギターカッティング、オルガンでのビブラート効果、チョッパー奏法とワイドなサウンドレンジを誇り。



**PS-005** ¥8,500  
 オーバードライブ  
 チューブアンプをオーバードライブさせた様なマイルドでウォームなサステインサウンド、プリアンプの調整により柔らかなオーバードライブサウンドからハードなディストーションサウンドまで自由自在にエフェクト可能だ!



**PS-006** ¥24,000  
 アナログエコー  
 BBD素子による電子式エコーマシン、ノイズリダクション搭載によりノイズが少なくさわやかなエコーサウンドを完成。デュアルアウトプットジャックによりステレオエコーも可能。大型エコーマシンに負けない機能を装備した新鋭機。



**PS-007** ¥11,000  
 フェイザー  
 移相回路により音色変化やうねりを持たせるエフェクター。スピード、デプス、レンジの3コントロールにより、滑らかなレスリー効果やトレモロ・ビブラートの効果からぐさのあるオートワウの効果まで生み出せるNEWフェイザー。



**PS-008** ¥9,000  
 パラメトリックイコライザー  
 ゲイン、ウィドス、フリークエンスの3コントロールで周波数特性を自由に変えることが可能。ギターやベースの音色補正、PAやアンプのアンチフィードバックコントロール、フルレンジ・ブースター、トーンペンダーと使用目的も多岐。



**PS-009** ¥12,000  
 マルチオクターバー  
 国産初のアッパーオクターブつきマルチオクターバー。1オクターブ下、2オクターブ下、1オクターブ上の3オクターブを自由にミキシング。その上デュアルアウトプットジャック装備等厚みのあるサウンド創造には欠かせないニューアイテム。



**ES-5AC**  
 エフェクターシステムボード ¥32,000

操作性、機動性を徹底的に追求した、エフェクターシステムボード。新開発クリーンドライブエフェクト機構(ノイズリダクションシステム)により、歪みやノイズをおさえ、より効果的なエフェクトサウンドを実現しました。エフェクターをそのままマウントするだけで取り付けOK。キャリングケース、スタイルなので、面倒なセッティングも不要。とてもスマートです。  
 ★電源:AC100V★使用エフェクター:5個★供給電圧:DC9V★5★ノイズリダクションシステム★スイッチ:電源、ディレクト/エフェクト切替★入出力:各1★インディケーター:電源、エフェクト★付属コード:接続コード×7、DCコード×5★寸法:245H×620W×40Dmm★重量:4.4kg(本体のみ)



**TD-1**  
 チューブ・ディストーション ¥13,000

真空管を使った100%ビューアディストーション、ディストーション本来の柔らかく暖かい味のある歪み音を実現しました。軽いディストーションから、トランジスタ式を2-3個つないだ様な音まで出るワイドレンジなディストーションです。



**AC-102**  
 パワーサプライ ¥7,500

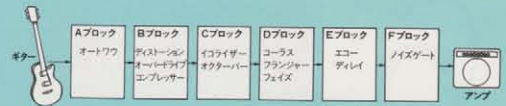
同時に7個(9V×6.18V×1)のエフェクターに電源を供給。安定化電源回路の採用により、安定した電圧が供給されます。エフェクターを多くつかうプレイヤーが増える電池のトラブルを一気に解消。ステージにスタジオにとマルチに活躍。



**SB-2**  
 インディケーター付  
 フットスイッチ ¥2,500

最近のアンプはエフェクター内蔵が常識。そして当然フットスイッチでの切換が可能になっている。そこでエフェクトのON/OFFをひとりで決められる便利なインディケーター付フットスイッチSB-2の登場。カラーも赤・青・黒の3色。

## SOUND NOTE



複数のエフェクターを使う場合、接続する順序を間違えると効果は半減してしまう。最近ではアマチュアのプレイヤーでもエフェクターを何個も使って演奏する人が増えてきている。しかし中には接続の順序を間違えてしまって、期待する効果を得ることができない人も少なくない。上の図を見てほしい。これはエフェクターを複数で使う場合の基本順列。どんなにたくさん使わない場合でも、基本的にこの順序に従ってほしい。つまりB、C、Dブロックのエフェクターを使わない場合でも、A、E、Fブロックの順で使うことをおすすめする。この基本順列はエフェクターそれぞれの入力信号の大小や倍音の大小によって最も理想的な相乗効果を得られるように構成してある。だから、この方法以外の順序で接続すると、せっかくの相乗効果が相殺効果になってしまう可能性があるのだ。